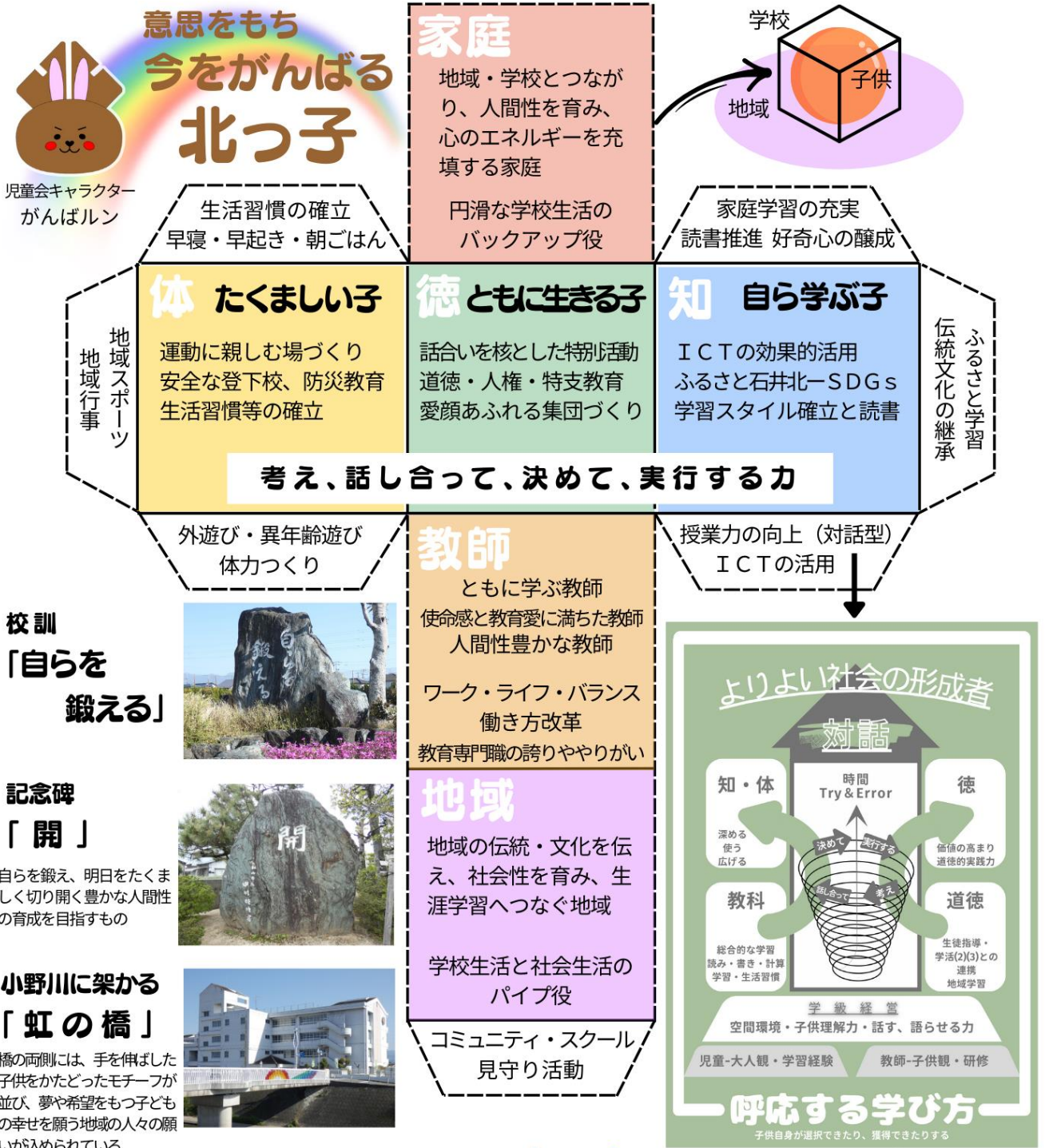


令和6年度 教育計画					学校番号 39		
松山市立石井北小学校							
校長名	小笠原 陽二	学級数	29 (5)	児童 生徒数	749	教職員数	42

今をともに生き、自ら学ぶたくましい北っ子の育成




<p>重点目標</p>	<p>1 【ともに生きる子】を目指して ★</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「考え、話し合い、決めて、実行するよさ」を実感できる特別活動の推進 ○ 生命尊重を最優先とした道徳教育、人権教育、特別支援教育の推進 ○ 「ひと」「もの」「こと」を大切にしたい愛顔（えがお）あふれる集団づくり <p>2 【自ら学ぶ子】を目指して</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善とICTの効果的な活用 ○ 地域を大切にしたい「ふるさと石井北」を核としたSDGsへの学びの充実 ○ 確かな学力を身に付けるための学習スタイルの定着と読書活動の充実 <p>3 【たくましい子】を目指して</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教科体育の充実と運動に親しむ場の工夫や体力づくりの日常化 ○ 安全な登下校への意識付けや地域の特性を生かした防災教育の推進 ○ 健康的な生活習慣、粘り強く努力する学習習慣の確立や望ましい食習慣の定着 <p style="text-align: right;">(★印は、令和6年度の最重点目標)</p>
<p>管理目標</p>	<p>1 人的管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 服務規律の遵守と健康管理・事故防止の徹底 ○ ワーク・ライフ・バランスの実現による魅力的な教師集団の育成 ○ 働き方改革への意識向上とスクラップ&ビルドによる業務改善の推進 ○ 教育専門職としての誇りややりがいをもち、指導力向上を目指す教職員研修の充実 <p>2 物的管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 危機管理意識の向上と防災体制の充実による学校安全への早期対応 ○ 教職員と児童との協働によるぬくもりのある教育環境づくり ○ 施設・設備、備品等の適正な管理と効果的な活用 <p>3 事務管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 校務分掌の明確化と責任・協力体制の確立 ○ 迅速・正確な事務処理と厳正な情報管理体制の構築 ○ 共同学校事務室との連携による迅速・厳正な事務処理や会計処理
<p>本校教育の特色</p>	<p>昭和63年4月開校時に設置された記念碑『開』は、「ひらく」「はじめる」「進歩する」などの意味から、「未来に羽ばたく」願いが込められている。校訓に「自ら鍛える」を掲げ、知・徳・体の調和のとれた心豊かでたくましい児童の育成に努めてきた。学校北の小野川に架かる「虹の橋」の両側には、手を伸ばした子供をかたどったモチーフが並び、夢や希望をもつ子どもの幸せを願う地域の人々の願いが込められている。</p> <p>創立37年目を迎える今年度は、「意思をもち、今をがんばる北っ子」を合言葉に、子どもたちが将来よりよい社会の形成者となるよう、教育目標の具現化に努める。</p>